



ALLEN & HEATH



Personal Mixer Hub

User Guide

Publication AP9209

メーカー保証期間は1年間とします。

Allen & Heath は、材料および製造上の欠陥に対して、オリジナルパッケージ（Allen & Heath 製品）に含まれる Allen & Heath - ブランドのハードウェア製品および付属品を、Allen & Heath のユーザーマニュアル、技術仕様およびその他の Allen & Heath 製品に従って使用された場合、エンドユーザーである購入者（「保証期間」）によって、最初の購入日から 1 年間の期間を定めます。

パッケージ化され Allen & Heath ハードウェアと共に販売された場合でも、この保証は任意 Allen & Heath ブランドのハードウェア製品または任意のソフトウェアには適用されません。

ソフトウェア（以下「EULA」）の使用に関して、あなたの権利の詳細については、ソフトウェアに付随する使用許諾契約書を参照してください。

EULA、保証ポリシーおよびその他の有用な情報の詳細については、ALLEN&HEATH のウェブサイト上で見ることができます：www.allen-heath.com/legal

保証期間の下での修理・交換は、保証期間の延長または更新の権利は提供されません。この保証期間の下での製品の修理または直接交換は、機能的に同等のサービス交換ユニットで行われるかもしれませんが。

この保証は譲渡することができません。この保証は、購入者の唯一かつ独占的な賠償となり、Allen & Heath もその承認されたサービスセンターのいずれも、いかなる偶発的または間接的損害、またはこの製品のいかなる明示的または黙示的な保証の違反に対する責任を負うものではありません。

保証条件

機器は、意図または偶発的な不正使用、不履行、またはユーザーガイドやサービスマニュアルに記載されている内容、または Allen & Heath により承認された内容以外の変更を対象としていません。

任意の必要な調整、変更、修理は、認可された Allen & Heath の販売代理店または代理人によって行われます。

欠陥のあるユニットは、購入証明書で認可された Allen & Heath 販売代理店に運賃前払いで購入場所に返却されます。出荷前に販売代理店と話し合ってください。返却されるユニットは、輸送の損傷を避けるために、オリジナルのカートンに梱包する必要があります。

免責事項：Allen & Heath は修理または交換されている製品のいずれかの保存 / 保存されたデータの損失に対する責任を負いません。

追加の保証については、お使いの Allen & Heath 販売代理店またはエージェントにお問い合わせください。さらなる情報が必要な場合は Allen & Heath 社にお問い合わせください。

Allen & Heath により承認されない機器の変更や修正は、製品のコンプライアンスとそれを操作するためのユーザーの権限が無効になることがあります。



The ME range of products complies with the European Electromagnetic Compatibility directive 2014/30/EU and the European Low Voltage directive 2014/35/EU.

Any changes or modifications to the equipment not approved by Allen & Heath could void the compliance of the product and therefore the users authority to operate it.

ME-U Personal Mixing System Hub User Guide AP9209 Issue 3

Copyright © 2018 Allen & Heath. All rights reserved.

ALLEN&HEATH

<http://www.allen-heath.com>

使用する前に、これらの注意事項をお読みください



安全についての案内

開始する前に、機器に付属の用紙に印刷された**重要な安全上の注意**をお読みください。オペレーター、技術者とパフォーマーの身の安全を確保するために、すべての指示に従い、シート上や機器パネルに記載されたすべての警告をお読みください。



一般的注意

- ME-Uハブは、ラックマウントまたは平らな場所で使用するよう設計されています。つまり危険を避けるため、ケーブルが安全に配線されていることを確認してください。
- 装置の損傷を防ぐため、装置を落としたり、表面に物を置いたり、尖ったもので表面を傷つけたり、操作や輸送中に乱暴な取り扱いや振動を与えたりしないでください。
- 液体やほこりなどによる損傷から装置を保護してください。
- ME-Uハブには冷却用の内部ファンと換気スロットが背面と側面にあります。機器の周囲を十分に換気してください。
- 極端な寒暑時で装置を操作しないでください。推奨動作温度は5～40℃です。
- 柔らかいブラシや布で表面を清掃してください。化学薬品、研磨剤、溶剤は使用しないでください。
- サービスは認可されたAllen & Heath代理人によってのみ実行されることが推奨されます。Allen & Heathは、認可されていない人員による保守、修理または改造による損傷またはデータ損失の責任を負いません。



システム動作ファームウェア

ME-Uハブの機能は、動作ファームウェアによって決まります。ファームウェアは、新しい機能が追加または改良されたときに更新されます。利用可能な最新バージョンについては、Allen & HeathのWebサイトを参照してください。セットアップアプリケーションを使用してME-Uハブにロードすることができます。

Allen & Heath製品とその中のソフトウェアを使用することにより、関連エンドユーザーライセンス契約 **End User Licence Agreement** (EULA) の条項に同意したものとします。詳細はウェブサイトよりご参照ください: www.allen-heath.com/legal.

Note – ME-UハブでME-1ミキサーを正しく動作するには、ファームウェアバージョンV1.1以降を実行する必要があります。Allen & Heath Webサイトから最新バージョンをダウンロードしてください。



ケーブル

ME-UハブをMEミキサーに接続するにはCat5ケーブルが必要です。これらはME-Uには付属していません。アプリケーションの要件を満たす適切な長さのケーブルが必要です。詳細については、本ガイドの後半で説明します。

Allen & HeathのオンラインでME-Uを登録してください:

<http://www.allen-heath.com/support/register-product/>

1. 目次

1. 目次	4
2. ME-U概要	5
3. フロントパネル	6
4. リアパネル	6
5. ME-U インストール方法	7
5.1 ラックまたはサーフェイスへの取付	7
5.2 インputカード挿入方法	7
6. ME-U 接続方法	8
6.1 アウトputポート接続	8
6.2 ME-1 パラレル接続	8
6.3 ME-1 シリーズ接続	8
6.4 ME-U ハブとのリンク	8
6.5 Cat5 ケーブル	8
6.6 インputソース – Qu, SQ, GLD, dLive	9
6.7 インputソース – iLive ACE	9
6.8 ME-U ACE カード経由の iLive	10
6.9 インputソース – iLive mixer MMO	10
6.10 インputソース – Aviom® A-Net 16	11
6.11 インputソース – 他社システム	11
7. ME-U スタート	12
8. ME-U セットアップ	12
8.1 ネットワークアドレス設定	12
8.2 セットアップアプリケーションスタート	12
8.3 ME-U ネットワーク設定リセット	12
8.4 Status ステータスページ	13
8.5 System Setup システムセットアップページ	14
8.6 Channel Setup チャンネルセットアップページ	15
8.7 Firmware ファームウェアページ	17
8.8 セットアップ終了	17
9. ME-U 仕様	18
9.1 寸法	18
9.2 仕様	18
9.3 詳細情報	18

2. ME-U 概要



MEパーソナルミキシングシステムは、柔軟で直感的操作ができる簡単なソリューションです。ミュージシャン、パフォーマー、プレゼンターが個々にステージ上で自分のモニターサウンドを自由にコントロールできます。

ME-1 Personal mixer

- 最大40チャンネル
- ユーザーアサインキー
- マスターリミッターと3-band EQ
- 16ユーザープリセット
- グループ機能
- 名前表示
- 3.5mm ジャック Aux インプット
- アンビエントマイク内蔵
- シグナルジェネレーター内蔵
- スタンドブラケット付属
- ヘッドフォンフック付属

ME-500 Personal mixer

- 最大16モノ/ステレオチャンネル
- オートキーアサイン
- マスターリミッターと2-band EQ
- 8つのユーザープリセット

ME-500およびME-1ミキサーは、同じMEシステム内で組み合わせることができます。

ME-Uは、Allen & Heath MEパーソナルミキサーで使用するツアークレードの10ポートPoEハブです。複数のME-1またはME-500ミキサーに最大40チャンネルのオーディオと電源を供給します。ME-Uには、Allen & HeathデジタルミキサーまたはAviom® A-Net®ソースとのインターフェースを接続するための標準入力カード (ME-D) が付属しています。このカードスロットは、他のオプションカードと交換して、MEと他社のミキシングシステムとのインターフェースとして使用できます。

Features:

- ME-1 / ME-500 への接続10ポート
- 複数ポートへリンク接続可能
- 全てのポートで電源供給可能(PoE)
- EtherConコネクタ
- 標準 ME-D インputカード：
 - dLive ME モニターポート
 - dSNAKE (Qu, SQ and GLD mixers)
 - ACE (iLive system)
 - Aviom® A-Net® 16
- 他のシステムとのインターフェイス用オプションカード
 - Dante
 - MADI
 - EtherSound
 - Waves (V2 card)
- セットアップ用のネットワークポート
- 名前とステレオリンクを受信または手動で設定可能
- 2Uラックマウント構造
- 静音ファンの冷却

3. フロントパネル

10アウトポートポート – 最大10台のME-1またはME-500パーソナルミキサーにオーディオと電源を分配します。10個以上のME-1ミキサーに接続するときに、別のME-Uハブの入力に接続することもできます。各ポートには、：

- 最大40チャンネル
- チャンネル名 (ME-1のみ)
- チャンネルステレオリンク
- PoE 電源供給
- EtherCon 接続
- ME-U出力はAllen & Heath MEシステムとのみ互換性があります。

インポートポート – MEパーソナルミキサーに送信するソース受信します。ME-Dインポートカードが標準装備されています。Allen & Heathの他のオプションカードには、ME-Uと他のミキシングシステムのインターフェースとなる、Dante、MADI、Waves、SoundGrid、EtherSoundがあります。

- ME-U入力、48kHz、24ビットのみで動作します。



各ポートの隣にあるインジケータは、接続にリンクされていることを示すために黄色に点灯し、ネットワーク動作を表示するために点滅します。起動時またはエラーが検出されると、赤色に点灯します。

ネットワークリセット – ME-Uネットワークアドレスを工場出荷時の状態にリセットするためのリセットスイッチです。

ME-D 標準カード

ACEまたはdSNAKEで動作中は、Lnk / Actインジケータが点滅します。Aviom®を使用しているときは点灯します。

ネットワークポート – システムセットアップとチャンネル名設定のためにPCまたはMacコンピュータに接続します。

4. リアパネル



主電源 - IECコネクタ、ヒューズ、ON / OFFプッシュスイッチがあります。100~240V AC 50 / 60Hzの内蔵型ユニバーサル電圧を受け入れます。お住まいの地域の正しい電源コードを使用してください。

- ME-Uに付属している各地域の電源コードを使用してください。
- 引っ張られないように、プラスチック製のクリップを使用して電源コードを固定してください。
- 安全に関する注意書とリアパネルに記載されているすべての警告に注意してください。
- 十分な冷却を確保して、換気スロットを塞がないようにしてください。

5. ME-Uインストール方法

5.1 ラックまたはサーフェイスへの取付

ME-Uは、平らな面への直置または、19インチラックに取り付けることもできます。2Uのラックスペースが必要です。

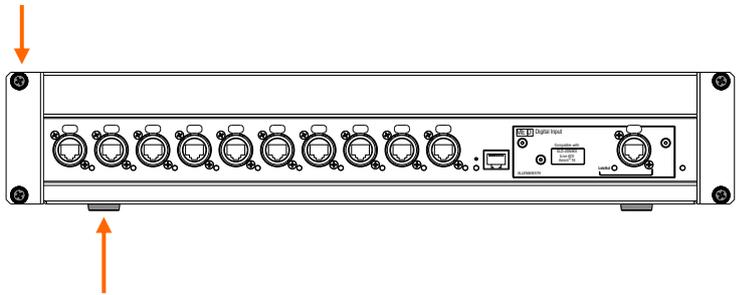
必要に応じて、マイナスイドライバーを使用してプラスチック製の脚を傷つけないように注意深く取り外します。

パネルを保護する保護ワッシャー付きの4本のラックボルトを使用して、ME-Uをラックに取り付けます。

- 装置の周囲を十分に換気してください。換気スロットを塞がないでください。

- 入力カードを取付外す前に、ME-Uがオフになっていることを確認してください。

保護用カップまたはワッシャー付きのラックボルト



直置用のプラスチック製の足

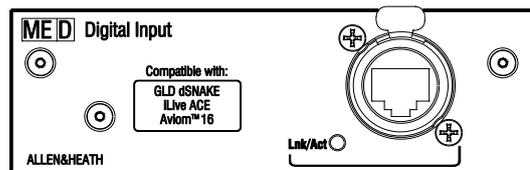
5.2 インputカード挿入方法

ME-Uには、ME-Dデジタル入力カードが標準装備されています。これは、必要に応じて別のカードに置き換えることができます。

入力カードを交換するには:

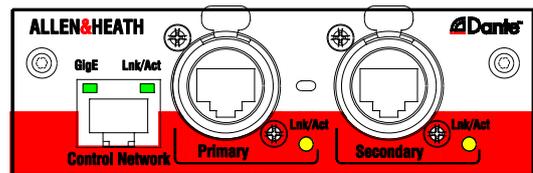
- ME-Uの電源をオフにします。
- 前面の2つの固定ネジを取り外します。ME-Dカードを引き出し、内部ケーブルハーネスを抜きます。
- ケーブルを慎重にスロットに戻します。交換用カードには、内部ケーブルハーネスは使用されません。
- 新しいカードを挿入し、内部コネクタソケットにカチッという音がするまで押し込みます。
- 2つの固定ネジを取り付けます。

ME-D dSNAKEまたはACEを介してAllen & Heathデジタルミキサーに接続するための標準デジタル入力カード、およびAviom®A-Net16ソースへの接続カード。

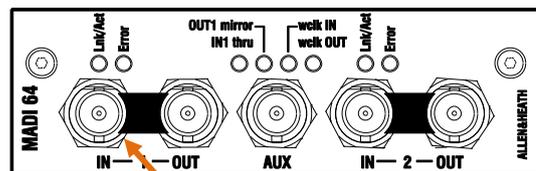


Dante, EtherSound, Waves SG

Cat5ネットワークプロトコル (48kHz) を介して他のシステムへのインターフェースです。

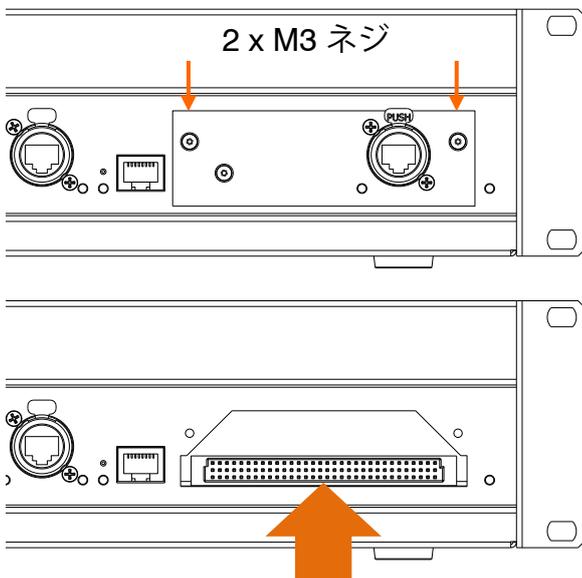


MADI MADI (48kHz) を介して他のシステムへのインターフェースです。



リンク1 IN を使用します。ME-Uは、入ってくるMADIストリームから同期します。

- アプリケーションでは、Aux BNCおよびMADI Link 2は動作しません。



カードをコネクタに差し込みます。

6. ME-U 接続方法

6.1 アウトポート接続

ME-U出力ポートはAllen & Heath ME製品にのみ接続できます。

- ME-U出力ポートを他のミキサーや機器に接続しないでください。

各ME-U出力ポートをME-1またはME-500ミキサーのリンク入力ポートに接続します。

- 各ポートは1つのMEミキサーに電力を供給できます。デージーチェーンミキサーの場合、電源は最初のミキサーにのみ供給されます。

6.5 Cat5 ケーブル

CAT5e以上のケーブルを使用してください。

撚り合わされたコアケーブルは、ねじれや、繰り返し使用しても、損傷しにくくなります。

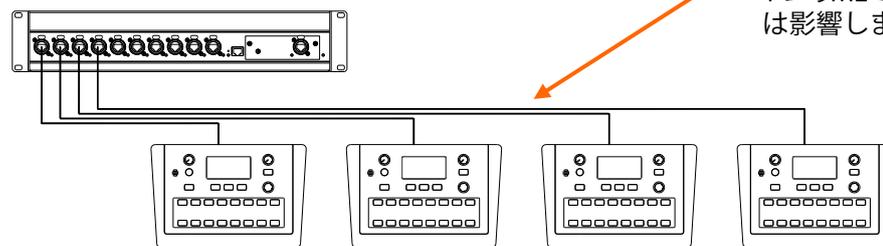
ME-Uは、コネクションを保護し、ツーリングの適合性を保証するためにロック式のNeutrik EtherConソケットを提供します。EtherConプラグをロックするケーブルを使用することをお勧めします。

最大の長さ = 100m



6.2 ME-1 パラレル接続

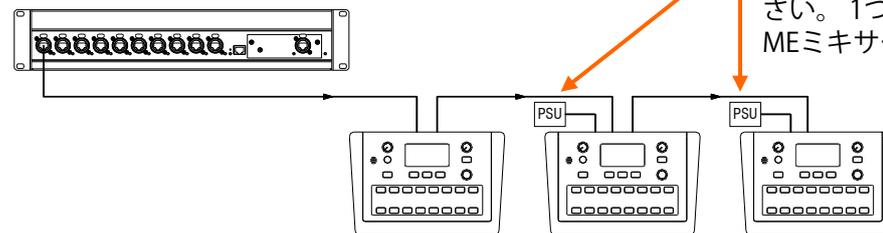
各ポートごとにCat5ケーブルを使用して、最大10個のMEミキサーを接続できます。



各MEミキサーはCat5ケーブルで電源給電されます。電源ユニットを使用する必要はありません。1つのMEミキサーの取り外しは、他のMEミキサーには影響しません。

6.3 ME-1 シリーズ接続

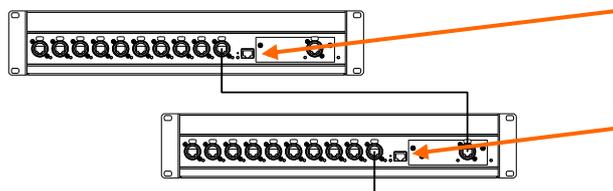
任意のポートからMEミキサーをデージーチェーン接続できます。



任意のポートからMEミキサーをデージーチェーン接続することができます。チェーン内の最初のMEミキサーはCat5ケーブルでPoEを供給します。チェーン内の2台目以降の機器には外部電源ユニットを使用してください。1つのMEミキサーを取り外すと、2台目以降のMEミキサーはチェーンから外れます。

6.4 ME-U ハブとのリンク

ME-Uハブをリンクして、より多くのMEミキサーに接続することができます。



ME-Uハブをリンクして、より多くのMEミキサーに接続することができます。

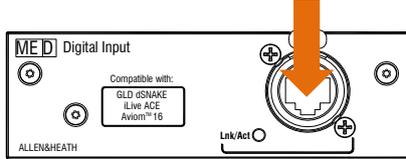
最初のME-Uの出力ポートを次のME-Uの入力ポートに接続します。最初のME-Uハブセットアップアプリケーションを使用して、名前とステレオリnkを設定します。iLiveシステムに接続する場合は、iLive Source Modeを選択します。

受信した名前とステレオリnkについては、2台目のME-Uハブセットアップアプリケーションを使用してください。iLive Sourceモードを解除してください。

6.6 インプットソース – Qu, SQ, GLD, dLive

ポートのいずれかをME-Dに差し込みます:

GLD mixer	dSNAKE port
	EXPANDER port
Qu mixer	dSNAKE port
SQ mixer	SLink port
dLive MixRack	ME Monitor port
AR2412 rack	MONITOR port
AR2412 / AB168	EXPANDER port



- 96kHz DXエクスペンダーへの接続はサポートされていません。

Qu、SQ、GLD、dLiveは以下を送信できます:

- 40チャンネル
- チャンネル名
- ステレオリンク情報

✓ = 利用可能
✗ = 利用不可能

ME-U セットアップアプリケーション:

- 受信した名前とステレオリンク ✓
- マニュアル名とステレオリンク ✓
- iLive Source Mode ✗ (オフにします)

チャンネルを割り当てるには、**Qu Setup / Output Patch / Monitor**画面を使用します。ステレオソースとリンクされたインプットチャンネルは自動的にリンクされ、ステレオペアとしてME-1に表示されます。

SQ I/O / Outputs ME画面を使用してチャンネルを割り当てます。ステレオチャンネルは自動的にリンクされ、ME-1にステレオペアとして表示されます。

GLD I/O / Monitor画面で「ME-1 Mode」を選択し、チャンネルを割り当ててステレオリンクを設定します。

dLive I/O / ME画面を使用してチャンネルを割り当て、ステレオリンクを設定します。

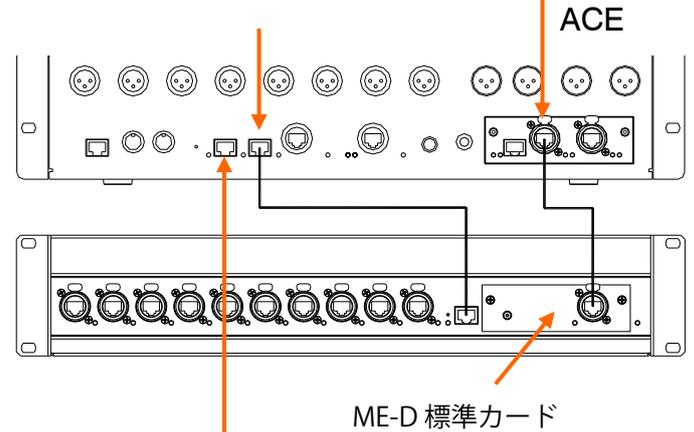
6.7 インプットソース – iLive ACE

標準 ME-D入力カードを使用します。

MixRackポートBからiLive ACEを差し込みます。

- MixRackサーフェスリンクACEを使用しないでください。

チャンネル名を受信するには、iLive ネットワークポートから2つ目のCat5 ケーブルをME-Uネットワークポートに接続する必要があります。



ME-UセットアップコンピュータをiLiveネットワークポートに接続します。

1本のケーブルのみを使用する - ACE:

- 40チャンネル
- チャンネル名とリンク情報がありません。

2本のケーブルを使用する - ACEとネットワーク:

- 40チャンネル
- チャンネル名
- ステレオリンク情報

ME-U セットアップアプリケーション:

- 受信した名前とステレオリンク ✓
- マニュアル名とステレオリンク ✓
- iLiveソースモード ✓ (オンにします)
- リストからiLive MixRackを選択

iLive Outputs / Port B画面を使用して、40のチャンネルソースを割り当てます。

- ポートBのACE出力21~60をMEチャンネル1~40にマッピングします。

Port B Ch21 = ME Ch1
Port B Ch22 = ME Ch2
Port B Ch23 = ME Ch3

Port B Ch60 = ME Ch40

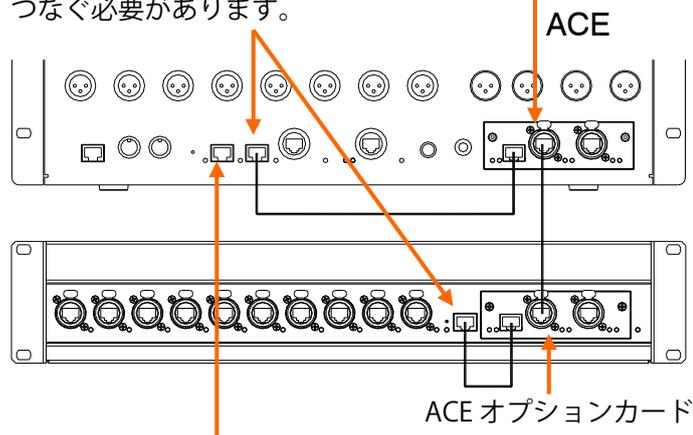
6.8 ME-U ACEカード経由のiLive

ME-UでACEカードオプションを使用します。

MixRackポートBからiLive ACEを差し込みます。

- MixRackサーフェスリンクACEを使用しないでください。

チャンネル名を受信するには、以下のよう
に2本のプースターケーブルを使用し
てACE接続を介してiLiveネットワークを
つなぐ必要があります。



ME-UセットアップコンピュータをiLiveネットワーク
ポートに接続します。

ネットワーク接続なし：

- 40 チャンネル
- チャンネル名とリンク情報がありません。

ネットワーク接続あり：

- 40 チャンネル
- チャンネル名
- ステレオリンク情報

ME-U セットアップアプリケーション：

- 受信した名前とステレオリンク ✓
- マニュアル名とステレオリンク ✓
- iLive Source Mode ✓ (オンにします)
- リストからiLive MixRackを選択

iLive Outputs / Port B 画面を使用して、40の
チャンネルソースを割り当てます。

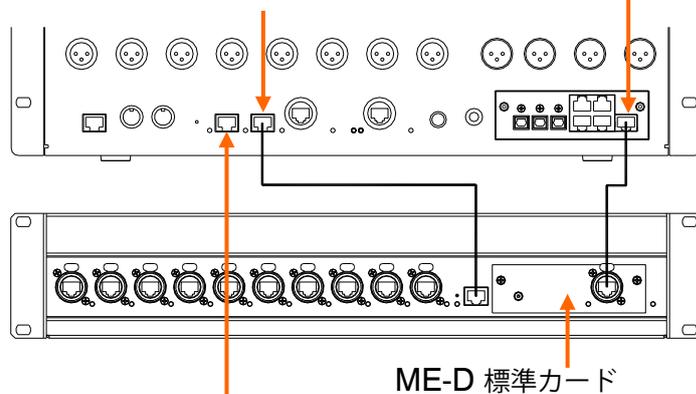
- ポートBのACE出力1~40をMEチャンネル1~40に
マッピングします。

6.9 インพุットソース - iLive mixer MMO

ME-D入力カードを使用します。

iLive Port B MMO card Aviom® out

チャンネル名を受信するには、iLiveネット
ワークポートから2つ目のCat5ケーブルを
ME-Uネットワークポートに接続する必要
があります。



ME-UセットアップコンピュータをiLiveネットワーク
ポートに接続します。

ケーブル1本のみを使用する - Aviom®：

- 16 チャンネル
- ステレオリンク情報

チャンネル名はありません

2本のケーブルを使用する - Aviom®とネットワーク：

- 16 チャンネル
- チャンネル名
- ステレオリンク情報

ME-Uセットアップアプリケーション：

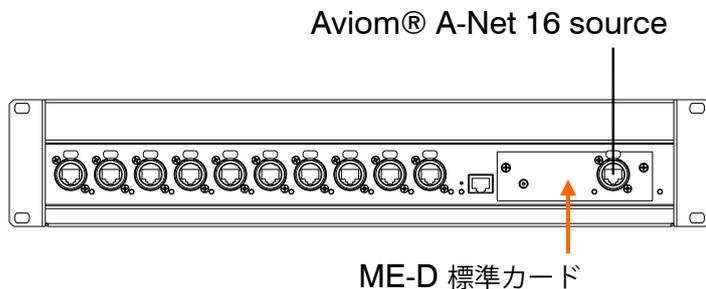
- 受信した名前とステレオリンク ✓
- マニュアル名とステレオリンク ✓
- iLive Source Mode ✓ (オンにします)
- リストからiLive MixRackを選択

iLive Outputs / Port B 画面を使用して16個の
Aviom®ソースとリンクを割り当てます。

6.10 インプットソース - Aviom® A-Net 16

ME-D 入力カードを使用します。

- ME-1 と ME-500 ミキサーのみに接続するために ME-U を使用してください。AVIOM®ミキサーとの互換性を目的としたものではありません。



The Aviom® ソース送信：

- 16 チャンネル
- ステレオリンク情報

チャンネル名はありません

ME-Uセットアップアプリケーション：

名前受信 ✖

ステレオリンク受信 ✔

マニュアル名とステレオリンク ✔

iLive Source Mode ✖ (オフにします)

ME-Uは、Aviom®チャンネル1～16からオーディオおよびリンク情報を取得します。

6.11 インプットソース – 他社システム

Dante、MADI、Waves SoundGrid (V2) または EtherSoundカードを使用して、他のミックスシステムとME-Uを接続します。(48kHzのみ)。

ソース送信：

- 最大40チャンネル
- ステレオリンク情報はありません
- チャンネル名はありません

ME-Uセットアップアプリケーション：

受信した名前とステレオリンク ✖

マニュアル名とステレオリンク ✔

iLive Source Mode ✖ (オフにします)

オプションカード入力1-40は、ME-1 または ME-500 ミキサーを供給するために使用されます。

7. ME-U スタート

メイン電源コンセントに接続し、リアパネルのON/OFFスイッチを押してME-Uをオンにします。フロントパネルの青色の電源インジケータが点灯します。

ME-Uが起動するまでおよそ20秒かかります。システムが起動すると、出力ポートインジケータが赤く点滅します。

何も接続されていない状態では、電源が切れます。ME-1またはME-500ミキサーを接続すると、黄色で点滅します。

8. ME-U セットアップ

ME-Uは、ネットワークポートに接続されたPCまたはMacコンピューターを使用してセットアップできます。

ME-U内に保持されているセットアップアプリケーションは、コンピューター上のWebブラウザを使用してアクセスされます。ワイヤレスルーターを設定する方法と同様です。

利用可能なセットアップ機能：

- ME-Uファームウェアの表示と更新
- 装置の動作温度の表示
- 現在の入力ソースの表示
- オーディオクロックの同期ステータスの表示
- ポートリンクとPoEステータスの表示
- ME-Uネットワーク設定を変更
- 名前/リンクソースモードを選択 (iLive)
- iDR MixRackを選択する (iLive)
- 40のチャンネル名を表示および編集
- チャンネルステレオリンクの表示と編集

設定はME-Uに保存され、電源投入時に表示されます。

8.1 ネットワークアドレス設定

Cat5ケーブルをコンピューターのネットワーク (LAN) ポートからME-Uフロントパネルのネットワークポートに差し込みます。

コンピューターがME-Uと通信するためには、互換性のあるスタティックTCP/IPアドレスが必要です。DHCPがオフの状態、コンピューターのLANポートが有効になっていることを確認します。

スタティックコンピューター IP アドレス設定:

IP address = 192.168.1.nnn
Subnet Mask = 255.255.255.0
nnn = 1 ~ 254 (40以外)

ME-U ネットワークデフォルトアドレス:

IP address = 192.168.1.40
Subnet Mask = 255.255.255.0

これが変更され、既知でない場合、互換性がなく、コンピューターが接続できない可能性があります。その場合は、フロントパネルの凹型リセットスイッチでME-Uネットワーク設定をリセットしてください。

8.2 セットアップアプリケーションスタート

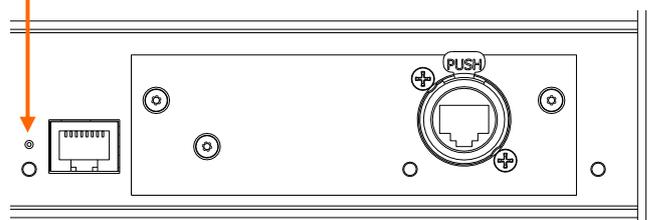
コンピューターのWebブラウザを起動します。ME-UのIPアドレスをブラウザのアドレスバーに入力します：192.168.1.40
コンピューターは、ME-Uセットアップアプリケーションのステータスページに接続して表示されます。



8.3 ME-U ネットワーク設定リセット

コンピューターが接続に失敗した場合は、ME-Uネットワーク設定をリセットしてください。ME-Uをオフにします。細い尖ったものを使用して、「リセット」スイッチを押します。電源を入れ直し、ユニットの再起動中にスイッチを20秒間押し続けます。これにより、ME-Uネットワークが次のようにリセットされます。

IP address = 192.168.1.40
Subnet Mask = 255.255.255.0
Default Gateway = 192.168.1.254



8.4 Status ステータスページ

Allen & Heath ME-U Status page. The page displays system information and port status. The 'Status' tab is selected. The 'Sync complete' message is visible. The system information includes:

- Firmware: 1.00G - 12031
- Temperature: 28°C
- Audio Source: ME-D dSNAKE/ACE
- Source Mode: iLive
- iDR Mix Rack: iDR Mix Rack
- Source Clock Sync:

Port	Ethernet Linked	PoE Active
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
5	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Port Status – 10個の各出力ポートの現在の接続状態を表示します:

Ethernet Linked – ME-1またはME 500ミキサーへのネットワーク接続が認識されている場合は、このボックスにチェックが入ります。

PoE Active – ポートがCat5ケーブルを介してME-1またはME-500ミキサーに電力を供給している場合は、ボックスにチェックが入っています。

このページには、ME-Uに関する情報が表示されます。入力ソース、および接続されているユニットの現在のステータスを確認できます。

Firmware – ME-Uで動作している現在のファームウェア。

- Allen & HeathのWebサイトで最新バージョンを確認してください。

Temperature – ユニット内部の現在の動作温度。

- 40°Cを超える場合は、装置の周囲に適切な通気があり、換気スロットが塞がれていないことを確認してください。

Audio Source – 入力カードのタイプと、ME-Uに接続されているソースに関する情報を表示します。装着された入力カードとソースに応じて、以下が表示されます:

- ME-D dSNAKE/ACE
- ME-D Aviom® (Aviom source recognised)
- Dante Option Card
- MADI Option Card
- EtherSound Option Card
- ACE Option Card (not typical – use ME-D)

Source Mode – ME-UがiLiveと連携するように設定されている場合、「iLive」が表示されます。このモードでは、ME-UはiLiveからチャンネル名とステレオリンク情報を検索します。

- iLiveモードは、iLiveシステムを使用している場合にのみ設定する必要があります。他のすべてのソースの場合は、System Setup (システムセットアップ) ページでこのモードをオフにします。

iDR Mix Rack – これは、ME-UがiLiveで動作するように設定されたときに接続しようとするユニットの名前を表示します。iLiveモードがオフの場合、この情報は表示されません。

Source Clock Sync – ME-Uオーディオクロックがソースに同期している場合、ボックスにチェックが入ります。

8.5 System Setup システムセットアップページ

The screenshot shows the ME-U System Setup interface. At the top, there are navigation tabs: Status, Channel Setup, System Setup (highlighted), and Firmware. Below the tabs, the 'ME-U IP Settings' section includes fields for IP Address (192.168.1.40), Net Mask (255.255.255.0), and Default Gateway (192.168.1.254), each with a 'Default' button. It also shows Host MAC Address (00:04:c4:00:8b:48) and dSNAKE MAC Address (00:04:c4:00:8b:49). The 'Source Mode' section has an 'iLive' checkbox checked and a note '(read channel names and stereo links from iDR Mix Rack)'. The 'iDR Mix Rack Selection' section has a 'Found Units' text box and an 'iDR Mix Rack' dropdown menu set to 'iDR Mix Rack' with a 'Default' button. At the bottom, there is a 'Sync complete' message with a checkmark.

設定を変更した場合は、「Save」をクリックして確認し、「Cancel」をクリックすると前の設定に戻ります。

This close-up shows the 'iDR Mix Rack' dropdown menu with 'iDR Mix Rack' selected. Below it is a yellow warning bar that says 'Unsaved changes.' with 'Cancel' and 'Save' buttons. An orange arrow points from the text above to the 'Save' button.

このページを使用して、ME-Uのシステム設定にアクセスします:

ME-U IP Settings – 現在のネットワークスタティックTCP/IP設定を表示します。別のネットワークを介してME-Uにアクセスする場合は、これらを変更することができます。

フロントパネルの「リセット」スイッチを使用して、デフォルト設定を復元することができます。

IP address = 192.168.1.40

Subnet Mask = 255.255.255.0

Default Gateway = 192.168.1.254

- ネットワークポートを使用してdLiveシステムから名前を受信する場合は、ME-UとiLiveネットワークアドレスが互換性があることを確認します。
- これらの設定方法がわからない場合は、お近くの販売代理店に問い合わせてください。

Host MAC Address – ME-Uハードウェアに割り当てられた固定アドレスです。

dSNAKE MAC Address – 入力ポートにある入力カードに割り当てられた固定アドレスです。

Source Mode – iLiveシステムでME-Uを使用して、そのネットワークを接続して名前とステレオリンクの状態を受け取っている場合は、iLiveモードボックスにチェックを入れます。

- iLiveシステムに接続していない場合は、ボックスがチェックされていないことを確認します。そうしないと、ME-Uは接続されたシステムから名前を見つけることができなくなります。

iDR Mix Rack Selection – 「Found Units」リストには、ネットワーク上にあるすべてのiDRラックが表示されます。接続先のラックを選択します。

「iDR Mix Rack」ボックスには、起動時にME-Uが探すiLive iDRラックの名前が表示されます。

この設定は、iLive Source Modeが選択されている場合にのみ使用されます。

Default - 工場出荷時のデフォルトのiDR Mixラック名を復元します。

8.6 Channel Setup チャンネルセットアップページ

Allen & Heath
ME-U

Status Channel Setup System Setup Firmware

Use this interface to set the channel names and stereo link status to be broadcast to connected ME-1 mixers.

Check 'Use Received' boxes to use names and link status received from the input source.

Uncheck 'Use Received' boxes to use manually entered names and link status stored in the ME-U.

! Source Mode: iLive (read channel names and stereo links from iDR Mix Rack)

✓ Sync complete Defaults

Channel	Received		Use Received (All <input checked="" type="checkbox"/>)	Manual	
	Name	Stereo Link		Name	Stereo Link
1		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="1"/>	<input type="checkbox"/>
2		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="2"/>	<input type="checkbox"/>
3		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="3"/>	<input type="checkbox"/>
4		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="4"/>	<input type="checkbox"/>
5		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="5"/>	<input type="checkbox"/>
6		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="6"/>	<input type="checkbox"/>
7		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="7"/>	<input type="checkbox"/>
8		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="8"/>	<input type="checkbox"/>
9		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="9"/>	<input type="checkbox"/>
10		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="10"/>	<input type="checkbox"/>
11		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="11"/>	<input type="checkbox"/>
12		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="12"/>	<input type="checkbox"/>
13		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="13"/>	<input type="checkbox"/>
14		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="14"/>	<input type="checkbox"/>
15		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text" value="15"/>	<input type="checkbox"/>

この例では、受信した名前とステレオリンクデータは表示されていません。インプットが接続されていない場合、またはチャンネルデータを受信していない場合の電源投入時のデフォルトです。

設定を変更した場合は、「Save」をクリックして確認し、「Cancel」をクリックすると前の設定に戻ります。

! Unsaved changes Cancel Save Defaults

Channel	Received		Use Received (All <input type="checkbox"/>)	Manual	
	Name	Stereo Link		Name	Stereo Link
1		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text" value="1"/>	<input type="checkbox"/>
2		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text" value="2"/>	<input type="checkbox"/>
3		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text" value="3"/>	<input type="checkbox"/>
4		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text" value="4"/>	<input type="checkbox"/>
5		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text" value="5"/>	<input type="checkbox"/>
6		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text" value="6"/>	<input type="checkbox"/>
7		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text" value="7"/>	<input type="checkbox"/>
8		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text" value="8"/>	<input type="checkbox"/>
9		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text" value="9"/>	<input type="checkbox"/>
10		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text" value="10"/>	<input type="checkbox"/>
11		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text" value="11"/>	<input type="checkbox"/>
12		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text" value="12"/>	<input type="checkbox"/>
13		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text" value="13"/>	<input type="checkbox"/>
14		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text" value="14"/>	<input type="checkbox"/>
15		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text" value="15"/>	<input type="checkbox"/>

Allen & Heathのデジタルミキサーは、接続されているすべてのME-1およびME-500ミキサーに送信するために、チャンネル名とステレオリンクステータスをME-Uに配信できます。

iLive – データは、iLiveネットワークポートからME-Uネットワークポートに差し込まれたケーブルを介して送信されます。

Qu, SQ, GLD and dLive – データはCat5ケーブルを介してオーディオとともにME-D入力に送られます。

奇数/偶数チャンネルをソースでリンクすると、MEミキサーが2つのチャンネルを自動的にリンクし、1つのキーに割り当てられたステレオ操作を行うことができます。

このページを使用して、10個のME-U出力ポートに送信された40のオーディオチャンネルの名前とステレオリンクステータスを表示および編集します。

ページには2つの主要な列が表示されます。:

Received – ソースから受信したチャンネル名とステレオリンクステータス。何も受信されない場合、リストは空白です。

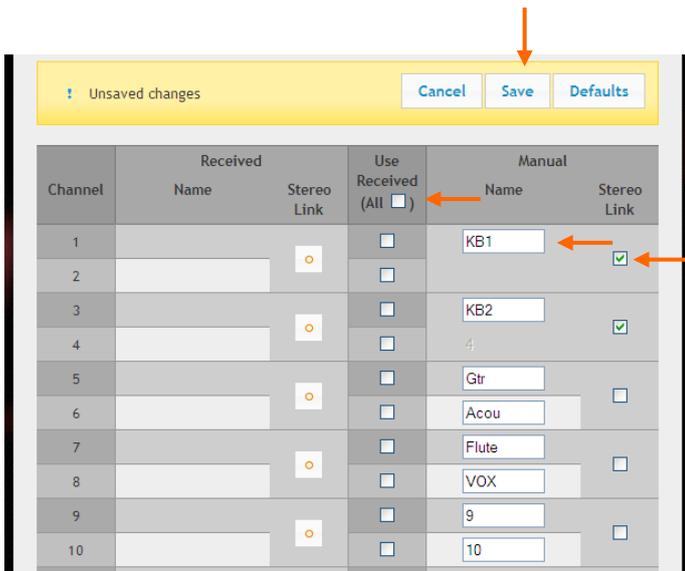
- ミキサーがオフになった場合や、ME-U入力ケーブルが抜けた場合などは、最後に受信した設定を記憶しています。受信した設定をクリアして更新する場合は、ME-Uを再起動してください。

Manual – この列では、手動でチャンネル名を入力し、奇数/偶数ペアを選択してステレオリンクすることができます。

Use Received – ソースから受け取った名前とリンクのステータスを使用するには、このボックスを選択します。手動で入力したデータを使用するには、ボックスの選択を解除します。個々のチャンネルをチェックするか、最上部にある**All**をチェックして40チャンネルすべてを適用します。

Sync – ME-Uは、数秒ごとにチェックして、ミキサーで割り当てられた名前とリンクのリストを更新します。

Default – クリックすると、すべてのマニュアル名が1~40の数字にリセットされます。また、すべてのステレオリンクが消去され、受信したデータを使用するすべてのチャンネルが設定されます。



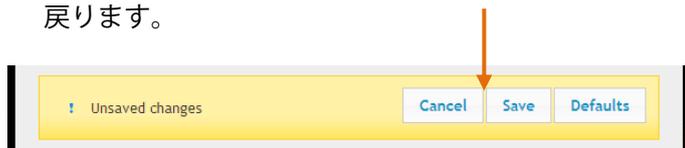
名前とステレオリンクのマニュアル設定

ソースがチャンネルデータを受信しない場合は、40チャンネルの名前とステレオリンクを手動で入力できます。「Use Received」列の「All」ボックスを選択して、選択を解除します。

「Name」ボックスをクリックし、最大6文字の名前を入力します。これは、ME-1ミキサーの画面に、そのキーが「Default」の名前に割り当てられているときに表示される名前です。

ステレオキーボードの左右など、リンクしたいチャンネルの「Stereo Link」ボックスをオンにします。リンクされたチャンネルの名前をトップネームボックスに入力します。下部のボックスは、リンクされたチャンネルで無効になっています。

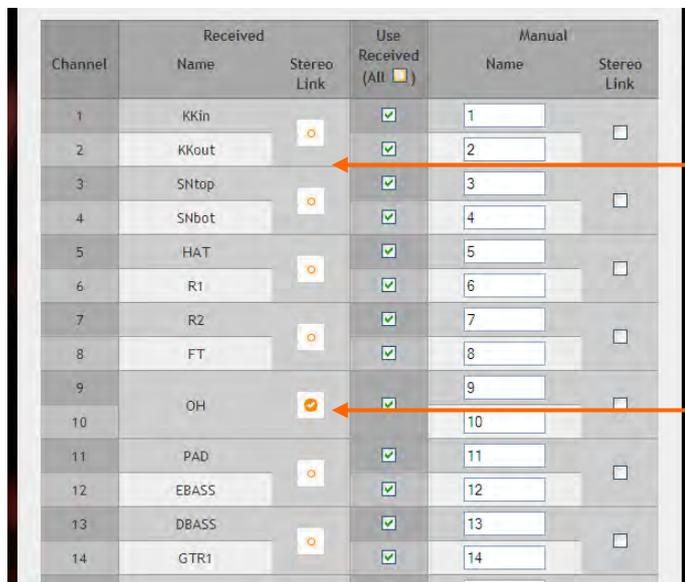
設定を変更した場合は、「Save」をクリックして確認し、「Cancel」をクリックすると前の設定に戻ります。



名前とリンクのクリア

「Defaults」をクリックすると、すべてのマニュアル名が番号1~40にリセットされ、すべてのステレオリンクがオフになります。また、受信したデータを使用するすべてのチャンネルを設定します。

これを使用して、マニュアル名を入力するためのスターティングポイントとして名前とリンクをリセットすることができます。この場合は、「Use Received」ボックスの設定を解除することを忘れないでください。

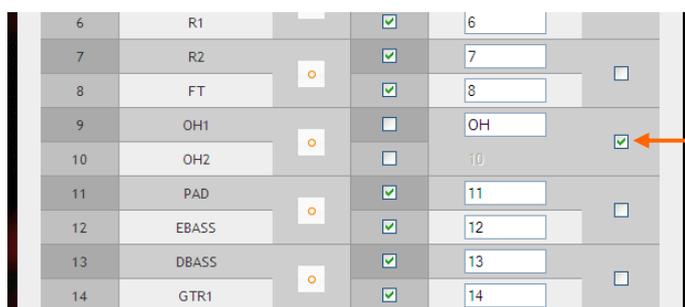


受信した名前を手動で編集

受信データと手動データの組み合わせを使用できます。

この例では、入力ソースから受信した名前とステレオリンクの状態を示します（例：dLiveまたはGLD）。名前は、ミキシングコンソールで割り当てられたものです。

ここで、CH9と10は、MEミキサーでのステレオ操作のためにリンクされています。この場合、名前は1つだけ使用されます。

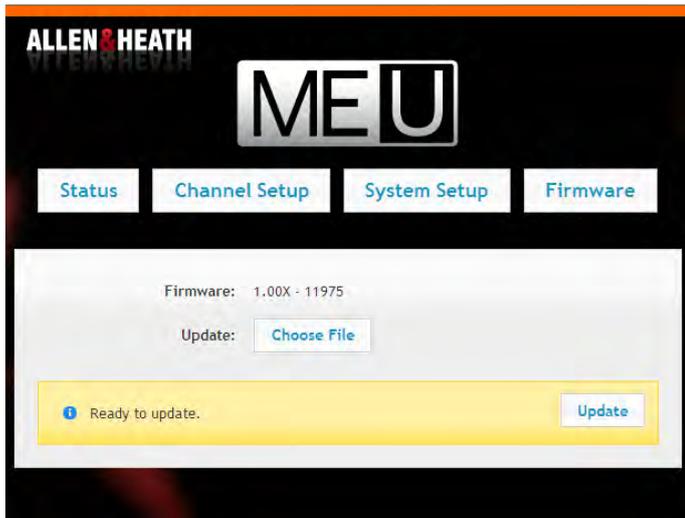


この例では、MEに合わせて、受信した名前とステレオの状態を編集する方法を示します。

ここでは、CH9と10を手動で編集して、2つのオーバーヘッドドラムマイクをMEミキサーでステレオペアとして結合します。

2つの「Use Received」ボックスのチェックを外します。

8.7 Firmware ページ



このページでME-Uの動作ファームウェアを更新します。

- Allen & HeathのWebサイトで最新バージョンを確認してください。ファームウェアのリリースノートをお読みください。

Firmware – 現在使用中のME-Uのファームウェアのバージョンを表示します。

Choose File – このボタンをクリックすると、コンピューターのフォルダーを参照し、ロードするファームウェアファイルを選択します。ファイルの形式は次のとおりです：

AllenHeathME-U_V1.00-Rev12345.ulmage

To update the firmware

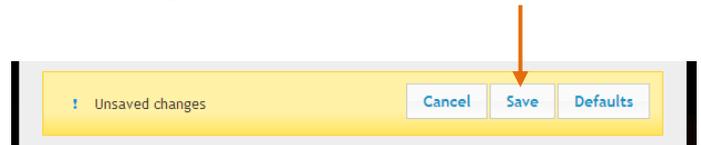
「Update」ボタンをクリックして、ファームウェアの更新を開始します。完了するまでに最大6分かかることがあります。

- ファームウェアのアップデート中は、電源を切らないでください。

完了したら、「Continue」ボタンをクリックします。これにより、ME-Uユニットが自動的に再起動します。

8.8 セットアップ終了

ME-Uに行った変更を保存したことを確認してください。これらの設定はME-Uに保存されます。



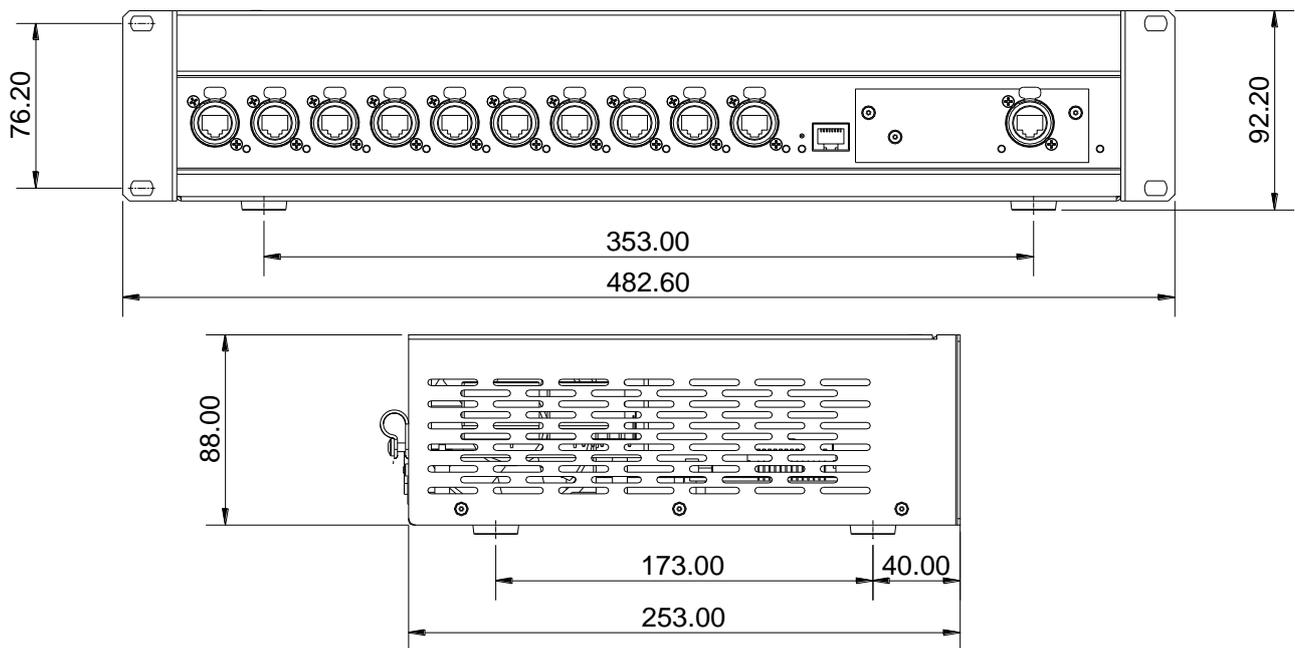
ME-U IPアドレスを変更した場合は、次にセットアップアプリケーションを開くときに必要になるので、メモしておいてください。

セットアップアプリケーションを終了するには、Webブラウザを閉じます。

セットアップが完了したら、コンピューターをME-Uから取り外すことができます。ME-U使用に、コンピューターを起動させる必要はありません。コンピューターは、セットアップとステータスの表示にのみ使用されます。

9. ME-U 仕様

9.1 寸法



9.2 仕様

Input – オプションカードスロット – 40 チャンネル
48kHz digital audio
ME-D (dSNAKE, ACE, Aviom®) カード付属
Aviom® A-Net16 相互 -16 チャンネル
M-Dante network オプションカード利用可能
M-MADI オプションカード利用可能
M-Waves V2 network オプションカード利用可能
M-ES-V2 EtherSound オプションカード利用可能

Outputs – 10 ポート
ME ミキサーとの相互性
EtherCon コネクタ
PoE 供給可能出力ポート

Network Port – Ethernet TCP/IP
システムセットアップ + チャンネルデータ受信

Setup – Uses PC or Mac web browser
自動または手動チャンネル名設定
自動または手動ステレオリンク設定

IP address デフォルト = 192.168.1.40
Subnet Mask = 255.255.255.0
Default Gateway = 192.168.1.254

主電源 – 100-240V AC 47-63Hz 250W

PoE – 15W 各 ME-U output

寸法 – Width x Depth x Height
2U rack - 483 x 253 x 92mm (19"x10"x3.6")

重量 – 4.6kg

9.3 詳細情報

ミーパーソナルミキサーシステムの詳細については、Allen & Heath の web サイトを参照してください。

www.allen-heath.com

- ME-U アプリケーション例
- ME システムナレッジベース
- 最新の ME-U オペレーティングファームウェア
- 最新の ME-1 および ME-500 ミキサーファームウェア